

## 課題になっている行動 (気になる行動)

通学のバスで  
自分の席を決めて  
人が座ると混乱する。

「おばあちゃん  
ダメだよ  
そこは僕の席」  
いつも同じは得意  
いつもと違うは苦手



環境・状況の要因	本人の特性	本人の経験や気づきの影響
<input type="checkbox"/> 様々な状況の変化 バスの席の状況が変わる  <input type="checkbox"/> 影響を与える刺激や情報 自分の場所だと思っているところ にお婆ちゃんが座っている。  <input type="checkbox"/> 必要な支援がない 座る場所の明確な指示がない  <input type="checkbox"/> その他 計画的な事例の経験値が少ない。	<input type="checkbox"/> 受容コミュニケーションの特性 指示の理解の難しさ  <input type="checkbox"/> 社会性・対人関係の特性 周囲のイメージを想像することが 難しい。  <input type="checkbox"/> 空間の整理統合の難しさ 状況に応じた場所の判断が難しい  <input type="checkbox"/> 関係理解の特性 1つの場所を自分の場所と決めて いる (自己流の判断)  <input type="checkbox"/> 変化の対応の特性 自分の場所を保持しようとする	<input type="checkbox"/> 習慣になっているものがある 場所を決めて座ることが習慣に なっている。  <input type="checkbox"/> 過去に経験したこと学んだことを 同じ席に座れば安全、変化が少 ない。

活用できる他の資源	活用できる本人のスキル	活用できる本人の気づき

支援計画
※支援の具体的な計画は自立課題シートで整理する方法もあります *座る場所に関する明確な指示 (変化やその他の対応方法を含む) を提示する →例えば、いつもの席が空いていない時は空いている席に座る等 →例題を入れて抑える  *数回の事例を支援者つきで経験する。  *計画的に自分で判断してできるように支援をフェードアウトする。